

振 動 の 防 止 の 方 法 変 更 届 出 書

年 月 日

所 沢 市 長 殿

氏名又は名称及び住所
並びに法人にあっては
その代表者の氏名
(電話番号)

届出者

振動規制法第8条第1項の規定により、振動の防止の方法の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の 名 称			※ 整理番号	
工場又は事業場の 所 在 地			※ 受理年月日	年 月 日
△振動の防止の方法	変 更 前	変 更 後	※ 施設番号	
	別紙のとおり		※ 審査結果	
			※ 備 考	

備考 1 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。また、変更前及び変更後の内容を対照させること。

2 ※印の欄には、記載しないこと。

3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

【参 考 事 項】

特定施設の振動の防止の方法

特 定 施 設 の 種 類			
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
工 事 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
振 動 の 防 止 の 方 法			

備考 1 設置の届出の場合には「工事開始予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、それぞれ記載すること。

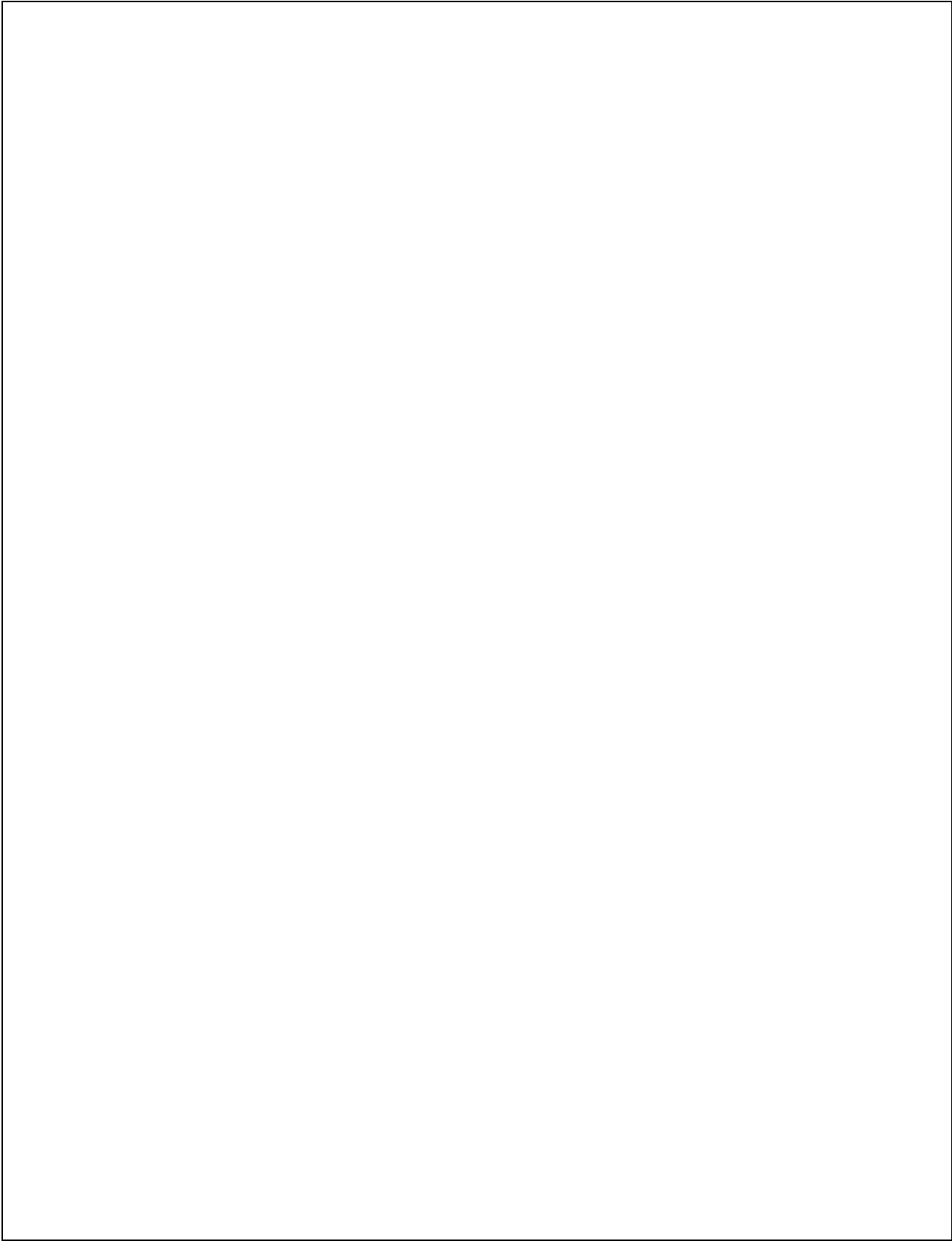
2 「振動の防止の方法」の欄の記載については、吊基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等の振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

業 種		産 業 分 類 小 分 類		資 本 金	万円
届 出 施 設 の 用 途					
届 出 施 設 担 当 者 名					
届 出 施 設 担 当 所 属 部 課 名					
届 出 施 設 担 当 連 絡 先					

※ 届出施設に関する構造やその主要寸法等を記載した概要図等を添付すること。

また、届出施設に関するカタログ等を合わせて添付すること。

事業所周辺図（周囲200m位の立地状況）



- 注意
- 1 特定施設等から事業所の敷地境界までの距離を記入すること。
 - 2 事業所の敷地境界から隣地までの距離を記入すること。

事業所配置図（届出施設を朱塗のこと）

